

健康福祉委員会資料

2 所管事務の調査（報告）

（3）平成30年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練 について

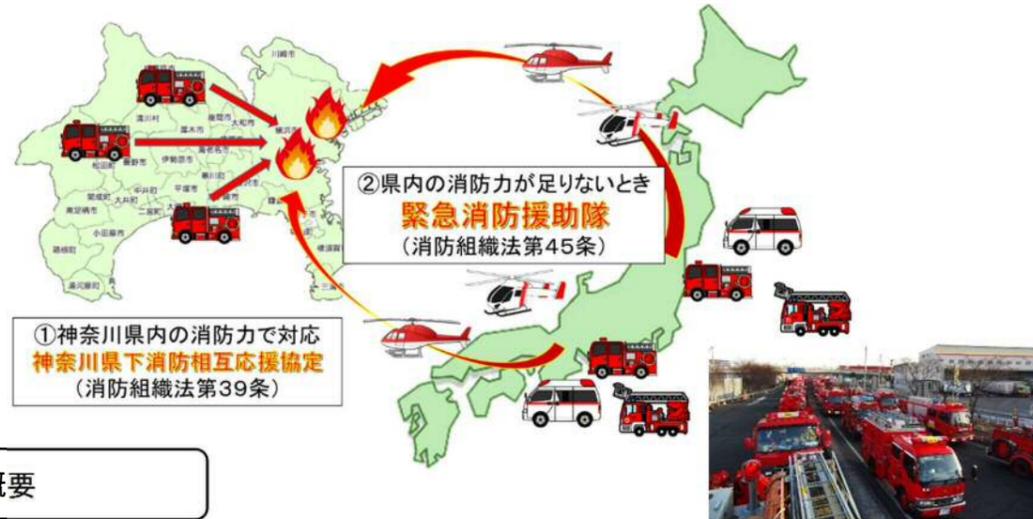
平成30年11月21日

消 防 局

平成30年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練 概要

1 緊急消防援助隊とは

平成7年阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、全国の消防機関による応援体制を構築するため、平成7年6月に創設されました。



2 訓練概要

主催 : 総務省消防庁・緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練神奈川県実行委員会
 日時 : 平成30年11月30日(金)8時30分 ~ 12月1日(土)正午
 参加機関 : 関東ブロック内1都8県の緊急消防援助隊(約240隊900人)
 (東京・千葉・埼玉・茨城・群馬・栃木・山梨・静岡・長野)
 : 神奈川県及び県内各消防本部
 : 関係機関(日本赤十字・警察・海上保安庁等)

神奈川県内における主な訓練会場



3 訓練会場及び訓練内容(川崎会場)

| 会場 | 内容 | 時間 |
|--------------|------------------------------------|---------|
| 消防局総合庁舎 | 消防指揮本部運用訓練(図上訓練) | 9時~19時 |
| 東扇島東公園 | 毒劇物事故救助訓練 | 14時~19時 |
| | 座屈倒壊建物救助訓練 | 14時~19時 |
| | 水難事故救助訓練 | 13時~15時 |
| 東亜石油(株)京浜製油所 | 石油コンビナート火災防ぎょ訓練 | 13時~15時 |
| 市立川崎病院・東公園 | 航空機による人員搬送及び負傷者搬送訓練 | 10時~15時 |
| 川崎市消防訓練センター | 部隊参集訓練(進出拠点) 後方支援活動訓練(宿営・燃料補給等) | 12時~翌8時 |

訓練は事前に内容を知らせないブラインド方式となりますが、埼玉県大隊31隊131人、群馬県大隊26隊86人、静岡県大隊25隊95人が川崎会場に投入され、訓練を実施する予定です。

●川崎市消防訓練センターで後方支援活動訓練(宿営・炊飯等)を実施します。



埼玉県大隊及び群馬県大隊の消防車約50台200人が宿営し、炊飯訓練等を自己完結で行います。

4 激励巡視

日時 : 平成30年11月30日(金)16時10分~16時40分
 場所 : 東扇島東公園
 視察者 : 消防庁審議官・広域応援室長・神奈川県副知事・川崎市副市長